



横浜訓盲学院 だより

第48号 (2020年3月号)

2020年2月28日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代 表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : jimu@kunmou.jp

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710

療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833



学院長 津布工 浩
つぶく ひろし

創立130周年

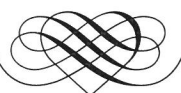
2019年度は学院にとって創立130周年という一つの節目の年でした。その長い歴史の中で、私が着任した当時、普通部の校舎は隣接の柏葉公園の一部のような小さな建物で、校庭にはタイヤブランコや4人乗り箱ブランコなどの遊具がありました。どこからでも入ることができるような佇まいで、公園だと思って入ってくる人もいました。当時の古い校舎を見て「ここが学校？」と驚く方もいました。今ではできなくなった芋

煮会や焼き芋会、クリスマスの時期には電球を木々に飾って一山向こうからも見える大きなクリスマスツリーなど、牧歌的な学校でした。

校舎が建て替わり、年々手を入れ、子どもたちにわかりやすい、快適な環境づくりを目指し20年が経ちました。その時代ごとで変化し、様々な変遷の中で変わらない学院らしさとは何だろう。

先日、埴理事長からこんな話を伺いました。「横浜訓盲学院は小さな学校である。その小さいということに意味がある。小さいから一人一人の子どもを全員の先生が知っている。ここが大切なところです。」

40年くらい前は学院全体の生徒数が100名を超えた時期もありましたが、今は器に合わせた小さな学校、ここに横浜訓盲学院らしさがあるのだと思います。一人一人を見つめる家族のような学校であること、それが130年の歴史の源の愛の精神、将来への礎であると心に期して次の時代へと歩んでいきたいと思っています。



「息あるものはこぞって、主を賛美せよ。ハレルヤ。」

詩編150編6節



《3月の聖句》 一年間のすべてを神さまに感謝しよう。

クリスマス 祝会



12月21日(土)にクリスマス祝会を行いました。

今年度は、中学・高等部の11名でページェントを演じました。ページェントとは何かという生徒も多く、改めてクリスマスの由来を学ぶ機会ともなりました。そして、一人ひとりが自分の役に自信を持って取り組むことができました。

ヨセフとマリアがイエス様を大切にまぶねに寝かせ



る姿、天使たちの息の合った手話表現、博士たちが協力し合って旅に出る姿、羊飼いたちの元気さ、劇を支えるナレーションなど、どのシーンをとっても心に残るものになったと思います。

最後のミュージックベル演奏は、始めたばかりのころはなかなか合わなかったのですが、何度も練習を重ねONE TEAMで奏でることができました。

また、要となる大役を果たした高校3年生は、特にステップアップした姿を見せてくれて、とても頼もしく感じました。



フラワーアレンジ メント体験



1月31日(金)、日本フラワーデザイナー協会様主催の「花の宅配便事業」を本学院で実施しました。

今年で5回目となり、ユリフラワーデザインスクールの先生方と、多くのボランティアの皆様が、子どもたちひとり一人に丁寧に教えてくださり、素晴らしいお花のアレンジメント体験ができました。また、アレンジメント体験以外にも、花に触れる、香りを楽しむ等、子どもた



ちは、学びと喜びを実感していました。

この貴重な体験を実施していただきました、日本フラワーデザイナー協会様、ユリフラワーデザインスクールの先生方、ボランティアの皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



視覚障がい



ゴールボール

ゴールボールとは、視覚障がい者を対象にしたチーム競技で、パラリンピックの競技になっています。全盲から弱視の選手まで出場できますが、視覚障がいの程度によって有利・不利が生じないように、全員アイシェードを着用して試合を行います。

ゲームは、バレーボール大のコートを使い、1チーム3人の2チームで対戦し、鈴の入ったボールを転がし、相手コートにゴールに入れて得点を競います。攻撃側は、ディフェンスしづらいコースを狙ったり、スピードボールやバウンドボールを用いたりします。また、できるだけボールの鈴の音が鳴らないように投球するなどの駆け引きもあります。

守備側は3人で協力し、全身でゴールを守ります。ボールに入っている鈴の音や相手選手の足音や、ボールがバウンドした位置により、ボールが転がってくるコースを瞬時に察知し、身体を横にして守備の壁をつくってゴールを阻止します。

選手が音を頼りに、3人で心をひとつに全神経を集中させる静寂の戦いなので、観客は静かに見守ることが求められています。日本女子代表は、2004年アテネ大会で初出場ながら銅メダル、2012年ロンドン大会では金メダルとなり世界の頂点にたっています。東京2020パラリンピックが楽しみです。

学校開放 もちつき大会

1月25日(土)、横浜
訓盲学院の新年の恒例行事
である「もちつき大会」が行われました。

当日は北風が強かったですが、寒さを吹き飛ばす大きな掛け声とともに、大人用のうすと子供用のうすで



お餅をつくことができました。つきたてのお餅は、いそべ餅、あんこ餅、きな粉餅にして味わっていただきました。お餅のほかにも、豚汁、甘酒、ココアなど、身体の温まるものを味わいながら過ごしていただけかと思います。

もちつきには、たくさんの方々に参加をしていた

できました。また、神奈川韓国青年商工会様と横浜港南台ライオンズクラブ様にはボランティアでお手伝いいただき、職員一同、心から御礼を申し上げます。

次年度もたくさんの方との交流の場として、横浜訓盲学院の学校開放を楽しみたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



思う ツボ

曲池、太溪、太衝 3カ所のツボ

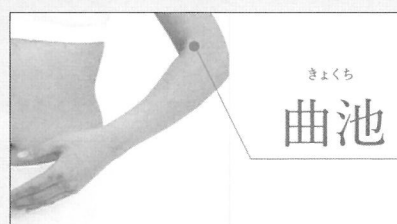
まだまだ朝夕の冷え込みが続きますが、このような季節でも、朝から精力的に仕事が行える効能をもつツボを3カ所で紹介したいと思います。

1つ目は腸の働きを活発にし、お肌の調子を整えるツボ【曲池(きょくち)】です。肩コリ・首のコリ・目の疲れなどにも効果があります。ツボの位置は、手の親指を上にして腕を前に出し、ヒジを曲げてできる曲がりジワの先端です。

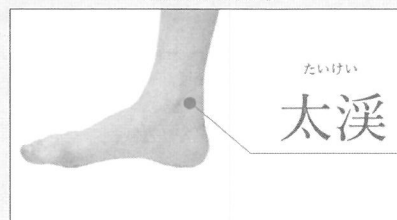
2つ目は全身の血液循环を高め、体温調節、水分調節を行うツボ【太溪(たいけい)】です。からだを温め、代謝アップ、冷えやむくみ取りに効果があります。ツボの位置は、くるぶしとアキレス腱の間のくぼみにあります。

そして、3つ目はホルモンの働きを調節する機能を高めて女性の月経周期を整えたり、眼精疲労などを起こす筋肉の緊張を緩和させるツボ【太衝(たいしょう)】です。ストレスを和らげる効果もあります。ツボの位置は、足の甲の親指と人さし指の骨が交わる所からやや指先寄りの凹みです。

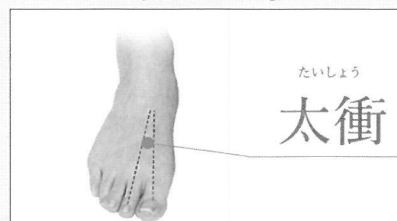
ツボを押す強さは少し痛みを感じる程度に、1日2~3回、1回5秒位押し下さい。



【曲池(きょくち)】



【太溪(たいけい)】



【太衝(たいしょう)】

PTAバザー

11月16日(土)に毎年恒例のPTAバザーが開催されました。昨年に続き、今年度も良い天候の中、PTAバザーを実施することができました。

普通部では、幼児・児童・生徒が作ったお菓子や野菜をはじめ、手作りの製品などを販売しました。理療科では、毎年好評のクイックマッサージを行いました。保護者ブースでは、キャラメルポップコーンやフランクフルト、わたあめなどを販売しました。また「ワタミ」さんの焼きそば屋、「タチバナ」さんのお花屋、地域作業所「わくわくわ〜く」さんとデイセンター



は、キャラメルポップコーンやフランクフルト、わたあめなどを販売しました。また「ワタミ」さんの焼きそば屋、「タチバナ」さんのお花屋、地域作業所「わくわくわ〜く」さんとデイセンター

「つぼみ」さんの手作り製品ブースの出店も行いました。

今年も、普通部、理療科、講堂の雑貨販売とも、多くの方々に来場していただき、大盛況のPTAバザーとなりました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



国家試験

2月22日(土)、23日(日)に第28回国家試験が行われ、今年度は4名の理療科生徒が現役受験生として臨みました。3年前の入学からスタートした受験勉強ですが、まさにその集大成でしたので、今はホッと一息ついていることと思います。

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師は、1993年より、厚生労働大臣によって免許が与えられる国家資格になりました。国家試験では150~160問の問題を解答し、60%以上の得点で合格となります。出題内容は、身体の仕組みから病気、法律や公衆衛生に至るまでとても広く、更にここ数年で難易度が上がってきています。

合格発表は3月26日(木)です。全員が免許を取得し、本日のスタートが切れるよう、教職員一同願っています。

《今後の行事予定》

3月 13日(金) 普通部卒業おめでとう会
18日(水) 理療科生徒会3年生を送る会
19日(木) 2019年度卒業式・修了式
23日(月)~春休み

4月 1日(水) 理療科新入生オリエンテーション
8日(水) 2020年度入学式・始業式

《2020年度生徒募集》

◎募集定員(各部若干名)

【普通部】 幼稚部・小学部・中学部
高等部普通科・専攻科生活科
【理療科】 高等部専攻科保健理療科
高等部専攻科理療科

◎募集期間《二次募集》

普通部、理療科ともに3月6日(金)まで随時

◎お問い合わせ 代表 TEL.045-641-2626

院外臨床実習のご案内

院外臨床実習とは、学院臨床室以外の場所で生徒たちが行なう実習です。

日頃の感謝の気持ちを込めて、毎年、学院周辺の町内会館にてマッサージを行なっています。是非ご利用下さい。



2020年 3月 9日(月) 鷺山竹之丸町内会館
10日(火) 豆口台上町会館
11日(水) 柏葉町内会館
12日(木) 麦田地域ケアプラザ

時間 9時30分~11時30分

料金 無料

お問い合わせ先▶各町内会まで

—ご協力のお願い—

〔2020年度 賛助会員〕

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募集させていただいております。よろしく願い申し上げます。

【年会費】 団体会員(1口)10,000円/個人会員(1口)1,000円(口数は問いません)

【お支払い方法】 ・郵便振替[加入者名] 学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
・現金

【その他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。

・寄付金控除については「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかの制度をご利用いただけます。

【お問い合わせ】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626